



7月2日(火)
から
チケット発売



優秀映画鑑賞推進事業
日本映画黄金期・嵐を呼んだスターたち
七月十七日(水)〜
二十一日(日)

鎌倉市川喜多映画記念館

Kamakura City Kawakita Film Museum

優秀映画鑑賞推進事業 日本映画黄金期・嵐を呼んだスターたち

日本映画の古き良き名作を、近年失われつつある35mmフィルムでの上映で味わっていただくことを目的とした「優秀映画鑑賞推進事業」。今回は、戦後の日本映画黄金期を彩った、個性溢れる男性スターたちが主演する4作品を上映します。池部良、石原裕次郎、三船敏郎、勝新太郎、田宮二郎らがスクリーンの中で躍動する姿を、是非ご堪能ください。

暁の脱走



1950年／新東宝／白黒／35mm／110分
 原作：田村泰次郎 脚本：黒澤明 脚本・監督：谷口千吉
 出演：池部良、山口淑子、小沢栄、伊豆肇、若山セツコ

戦後の文壇で“肉体の解放”を主張し脚光を浴びた田村泰次郎の『春婦伝』を映画化。占領下の厳しい検閲のもと、黒澤と谷口による脚本は幾度も書き直しを命じられ、難産の末に完成を見た。『青い山脈』の大ヒットでスターとなった池部良と李香蘭として満映で活躍した山口淑子が、敗戦間近の中国戦線で恋に落ちる上等兵と慰問団の歌手を演じる。

隠し砦の三悪人



1958年／東宝／白黒／35mm／138分
 脚本：菊島隆三、小国英雄、橋本忍 脚本・監督：黒澤明
 出演：三船敏郎、上原美佐、千秋実、藤原釜足、志村喬

戦国時代を舞台に、宝探しや敵陣内での追っかけなど手に汗握る展開を盛り込み、シネマスコープの迫力ある画面が堪能できる、黒澤作品の中でも特に娯楽性が高い作品として知られる。黒澤映画が生んだ大スター・三船敏郎による馬上のアクションは見応えたっぷり。かの有名な『スター・ウォーズ』にも本作のアイデアが使われている。

嵐を呼ぶ男



1957年／日活／カラー／35mm／100分
 脚本：西島大 原作・脚本・監督：井上梅次
 出演：石原裕次郎、北原三枝、芦川いづみ、岡田真澄

実兄・石原慎太郎の小説を映画化した『太陽の季節』で鮮やかなデビューを飾った石原裕次郎が、“歌う映画スター”としての地位を決定的にした記念碑的作品。流しのジャズ・ドラマーが成功を夢見る姿を描き出した本作は、前作『俺は待ってるぜ』同様、主題歌と共に大ヒットした。ヒロインの北原三枝とは数々の作品で共演後、1960年に結婚。

悪名



1961年／大映／カラー／35mm／94分
 原作：今東光 脚色：依田義賢 監督：田中徳三
 出演：勝新太郎、田宮二郎、中村玉緒、水谷良重、中田康子

大映の看板スターであった勝新太郎と田宮二郎が、喧嘩は強いが人情に弱いやくざコンビを演じ、興行的にも大ヒットして計15作にわたるシリーズとなった第1作目。娯楽映画ではあるが、日本映画の巨匠・溝口健二の作品を支えた一流のスタッフが画面の隅々まで行き届いた技術力を発揮し、撮影所全盛期の質の高い映画作りを味わうことができる。

★映画鑑賞料金★

一般 500円
 小・中学生 250円
 (入館料含む)

上映スケジュール

- 7月17日(水)
 10:30- 嵐を呼ぶ男
 14:00- 隠し砦の三悪人
- 7月18日(木)
 10:30- 暁の脱走
 14:00- 嵐を呼ぶ男
- 7月19日(金)
 10:30- 隠し砦の三悪人
 14:00- 悪名
- 7月20日(土)
 10:30- 隠し砦の三悪人
 14:00- 暁の脱走※
- ※上映後、映画談話室がごさいます。
- 7月21日(日)
 10:30- 悪名
 14:00- 嵐を呼ぶ男

チケット発売日：7月2日(火)

チケット取り扱い窓口：鎌倉市川喜多映画記念館／
 島森書店：0467-22-0266／たらば書房：0467-22-2492／
 上州屋：0467-43-1000

※チケットが完売した場合はご入場いただけません。

主催：川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)／文化庁／国立映画アーカイブ
 特別協賛：木下グループ 協賛：株式会社オーエムシー

Kamakura City Kawakita Film Museum
 鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

TEL:0467-23-2500

HP: <http://www.kamakura-kawakita.org>

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(7月15日は開館)、7月9日～11日(展示替)、7月16日

